

解答

問1 (1) 伊達政宗 (2) 肥料

問2 (1) 北上 (2) い

問3 え

問4 ・収入の多い人と少ない人の差をちぢめることができる。
・収入に応じて税を納めるので、より税の負担が公平になる。

問5 (1) 日本にない技術を導入して、西洋の文化を取り入れるため。
(2) 工業や鉄道事業がさかんになり、石炭は将来の売り上げが期待できるから。

問6 ・海をうめたてた土地なので、井戸に塩分がふくまれるから。
・外国人居留地がつくられ、町の人口が急激に増えたから。

問7 か

問8 複数の市町村にまたがる市街地がつくられると、どの市町村が水道を管理するか決めにくくなる問題。

問9 耐用年数をこえた水道管が増えていて、更新が進んでいない。さらに、人口は減少して料金収入は減るが、世帯数はさほど減らないので、費用はさらにかかるようになる。

問10 (1) 水道事業は人々の生活に欠かせないものなので、継続性が必要だから。

(2) 民間企業の運営に不満がある場合、やめさせるのが難しい。

問11 生まれ育った家庭の経済的な事情のために、大学などへの進学をあきらめなければならない生徒に対して、返済しなくてよい奨学金を支給する。国の事業として行い、多くの人々や企業から寄付を集めるとともに国の税金の一部を使って資金とする。

親の収入が少ないため、家庭で十分な食事をとることができない子どもがいる。このような問題に対して、寄付による食材やスーパーなどで賞味期限が近く、廃棄予定の食材を元に調理をし、無料や安い価格で食事を提供する専門の飲食店を設ける。